

Good practice for CO₂ euthanasia

1. Use of 100% CO₂ at a flow rate of 20% of the chamber volume per minute.
2. Flow rates can be increased once animals have lost consciousness.

“Newcastle Consensus Meeting of Carbon Dioxide Euthanasia of Laboratory Animals (Aug. 9. 2006).”

炭酸ガスによる適切な殺処分法

1. 100%CO₂ ガスを用い、ガス流量を容器の 20%/分の流速で流し込む。
2. 動物が意識を消失したら、ガス流量を多くしてもよい。

50%を超える CO₂ ガス濃度では、マウスではすぐに意識消失が起こるが（ラットでは 15 秒ほど）、高濃度ガスは粘膜刺激が強いので、意識が消失するまで動物に苦痛を与える。炭酸ガスによる理想的な殺処分法はないが、より苦痛の少ない段階的にガス濃度を上げる方式が殺処分法として適当である。